

(1)健康経営全体の数値目標

生産性に関する定量的な評価指標としてワークエンゲイジメント・プレゼンティーズム・アブセンティーズムを設定。現状値からの改善を目指します。

【ワークエンゲイジメントの評価指標】

ユトレヒト・ワークエンゲイジメント尺度短縮版（仕事に対する「活力」「熱意」「没頭」の3つの要素について測定。スコアは6点満点。）による社内アンケートを実施。実績値は全社員平均。

【プレゼンティーズムの評価指標】

SPQ（病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として、過去4週間の自身の仕事を評価）による社内アンケートを実施。実績値は全社員平均。

【アブセンティーズムの評価指標】

傷病休職制度利用日数の全社員平均。

(2)健康課題に対する数値目標

【喫煙率】

【メタボリックシンドローム基準該当率】

【ストレスチェックにおける高ストレス者率】

評価指標	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2025年度 (目標)
ワークエンゲイジメント	-	3.2点	3.2点	3.2点	3.5点
プレゼンティーズム	-	82.7%	80%	80%	85.0%
アブセンティーズム	1.4日	1.9日	2.2日	1.6日	1.0日
喫煙率	18.3%	17.9%	18.1%	16.2%	15.0%
メタボリックシンドローム 基準該当率	17.3%	14.6%	15.6%	11.7%	11.0%
ストレスチェックにおける 高ストレス者率	11.3%	12.8%	13.0%	14.5%	9.0%

※ワークエンゲイジメント・プレゼンティーズムは2021年度から評価開始